



新緑の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。日頃より犯罪のない明るい町づくりをはじめ、更生保護活動にご尽力いただきまして厚く御礼申し上げます。朝霞地区保護司会会長の本橋良吾でございます。

さて、令和二年度に志木市より和光市が会長市を引継ぎましたが、私が朝霞地区保護司会会長に就任した当初は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年通りの事業ができず、しばらくは手探りの状態での地区事業の運営が続きまして。

そのような中でも、会長として活動した四年間を振り返ると、嬉しい出来事が多くありました。特に、令和四年度に「第72回『社会を明るくする運動』作文コンテスト」において、朝霞市内小学校児童の作文が二つの賞を同時受賞した際に、学校を訪問し、須田朝霞支部長と共に直接本人にお祝いを伝えられた事は大変嬉しくもあり、保護司として私も更生保護に対する啓発活動に、より一層尽力していかなければならないという思いとも重なり、印象深く残っています。

また、令和五年七月には、「第73回社会を明るくする運動朝霞地区大会」を和光市民文化センターにおいて開催し、スポーツジャーナリストの増田明美様をお迎えし、「自分という人生の長距離ランナー」という自身の体験談をご講演いた



四年間を振り返って

朝霞地区保護司会

会長 本橋良吾

だき、和光市立大和中学校吹奏楽部の皆様の演奏により会場を明るく、雰囲気盛り上げていただきました。当日は、多くの皆様にご来場いただき、朝霞地区四市の住民の皆様をはじめ、参加者の更生保護への関心がより一層高まった素晴らしい大会となりました。他にも、令和五年十月には、県外視察研修を久しぶりに実施し、小田原地区保護司会の皆様との意見交換会を開催し、有意義な時間を共有することができ、大変充実した視察研修となりました。

結びに、令和六年五月をもって、朝霞地区保護司会の会長市が和光市から新座市に移り、私は会長を退きます。保護司を昭和六十年六月に拝命し、三十九年活動してまいりましたが、会長として新たな側面から保護司会事業に携わる事ができ、この四年間は新たな学びや発見の連続で貴重な経験となりました。改めて、会員の皆様や各市事務局の方々におかれましては、地区事業運営に多大なるご協力をいただき、滞りなく事業が進められた事をこの場をお借りして深く感謝申し上げます。新座市が会長市を引き継いだ後も引き続き、さらに一丸となって朝霞地区保護司会を皆様で盛り上げていただきたいと思っております。四年間、誠にありがとうございました。

令和6年度 朝霞地区保護司会事業計画

4月	・10日 役員会及び会計監査 定例会及び全体研修会 ・18日 定期駐在(サポートセンター) 各支部総会
5月	・9日 サポートセンター調整会議 ・16日 総会及び全体研修会 保護司だより発行
6月	・7日 第3ブロック連絡協議会理事会 ・13日 社会貢献活動(新座市内福祉施設) ・20日 定期駐在(サポートセンター)
7月	・4日 サポートセンター調整会議 ・5日 第3ブロック連絡協議会総会 ・10日 社明運動(駅前啓発活動) ・18日 定期駐在(サポートセンター) 各支部自主研修会

8月	・7日 理事会、定例会及び全体研修会
9月	・5日 サポートセンター調整会議 ・12日 社会貢献活動(新座市内福祉施設) ・19日 定期駐在(サポートセンター) 各支部自主研修会 新人保護司研修会
10月	・9日 理事会、定例会及び全体研修会 ・17日 定期駐在(サポートセンター) 地区県外視察研修
11月	・7日 サポートセンター調整会議 ・21日 定期駐在(サポートセンター) ・27日 第71回埼玉県更生保護大会 各支部自主研修会

12月	・11日 理事会、定例会及び全体研修会 ・12日 社会貢献活動(新座市内福祉施設) ・19日 定期駐在(サポートセンター) 更生保護女性会との合同研修会
1月	・8日 新年会 ・9日 サポートセンター調整会議 ・16日 定期駐在(サポートセンター)
2月	・12日 理事会、定例会及び全体研修会 ・20日 定期駐在(サポートセンター)
3月	・6日 サポートセンター調整会議 ・13日 定期駐在(サポートセンター) ・13日 社会貢献活動(新座市内福祉施設) 各支部自主研修会

令和三〇五年度 新任保護司	
令和三年十一月一日付	令和五年七月一日付
和光支部 和嶋美和子 保護司	和光支部 小田 昇治 保護司 (配属変更)
朝霞支部 関口 由紀 保護司	新座支部 稲葉智恵子 保護司
志木支部 栗原 秀明 保護司	志木支部 根岸美奈子 保護司

令和三〇五年度 退任保護司	
令和三年五月二十四日付け	令和五年四月三十日付け
新座支部 山口 六男 保護司	和光支部 浅野 里香 保護司
令和三年六月三十日付け	令和五年五月二十四日付け
新座支部 萩原 富雄 保護司	新座支部 関根由美子 保護司
令和三年十月三十一日付け	朝霞支部 萩原 洋志 保護司
志木支部 荒川 幸一 保護司	朝霞支部 塩味 好郎 保護司
令和三年十一月三十日付け	令和五年十一月三十日付け
朝霞支部 和智 勝弘 保護司	和光支部 牧嶋 正喜 保護司
新座支部 吉澤 豊康 保護司	志木支部 牛飼 民代 保護司
令和四年八月二十四日付け	朝霞支部 高橋 恒夫 保護司
志木支部 米田 正和 保護司	志木支部 鈴木 修司 保護司
令和四年十一月三十日付け	新座支部 大澤 寛 保護司

朝霞地区保護司会 総務部会	
● 部長 加山 茂夫(和光支部)	
● 副部長 富岡 健治(和光支部)	
● 副部長 相澤 誠一(朝霞支部)	
● 副部長 柴崎 英雄(志木支部)	
● 副会長 大塚 泰衛(新座支部)	
● 和光支部 本橋 良吾(地区会長)	
● 朝霞支部 内田 修 野島 安広	
● 志木支部 國分 学 根岸美奈子	
● 新座支部 尚 貴志子 小山 嘉治	
星野 令光 黍塚 均	
大熊 正 萩野 高史	
杉野喜美恵	

編集後記
「たより」を、お読みいただき有難うございます。歴史ある社明運動の寄添う心を考えながら作成しました。これにあたる編集に際しましては、和光市役所の担当者様には大変お世話になりました。保護司の皆様には、健康に留意され増々のご活躍を祈念いたします。



退任にあたって

埼玉県更生保護観察協会
朝霞支部長 柴崎光子

朝霞地区保護司会の皆様には、日頃より更生保護活動の推進に多大なご尽力を賜りまして、誠にありがとうございます。埼玉県更生保護観察協会朝霞支部長の和光市長 柴崎光子でございます。

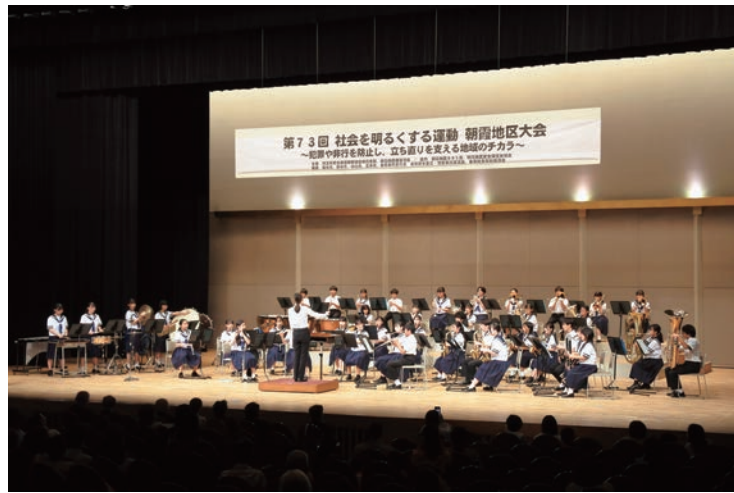
私が埼玉県更生保護観察協会朝霞支部長に就任した令和二年度は、すでに新型コロナウイルス感染症が蔓延しており、対面での定期総会を開催することが難しく、保護司の皆様にご挨拶できたのは就任から二年を経過した令和四年五月の定期総会でした。そのような例年通りの事業が実施できない中でも、保護司の皆様におかれましては、臨機応変に対応されながら、社会奉仕の精神をもって、地域における安心・安全の実現のため、罪を犯した人や非行歴のある少年たちの更生と地域住民との絆づくりに取り組んでおられ、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

さて、犯罪や非行のない安心で安全な地域社会を実現することは、私たちすべての住民の願いであります。そのためには、犯罪防止の啓発活動の推進や、再犯を防ぐための就労支援や住環境の整備など、社会復帰に向けて様々な困難を抱える人たちに對する支援が重要であり、保護司の皆様の果たす役割は、非常に大きなものであると考えております。令和五年七月には、啓発活動の一環として、和光市民文化センターにおいて、「第73

回社会を明るくする運動朝霞地区大会」を無事開催することができ、スポーツジャーナリストの増田明美様の講演や和光市立大和中学校吹奏楽部の皆様による演奏を通じて、朝霞地区四市の住民の更生保護への関心が、より一層高まる機会となりました。

結びに、令和六年五月をもって、私は埼玉県更生保護観察協会朝霞支部長を退き、新座市長が後を引き継ぐこととなります。この四年間はイレギュラーな対応をお願いすることも多く、保護司の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたが、その度にご協力をいただきながら無事に任期の四年の責務を果たすことができました。誠にありがとうございます。

私たち行政といたしましては、今後も保護司会の皆様をはじめ、関係機関との連携を密にしながら、犯罪や非行のない安心・安全なまちづくりに努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



さいたま保護観察所長
小林孝幸

朝霞地区保護司会の皆様には、平素より更生保護の諸活動に格別の御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、全国的に犯罪や非行は大きく減少しました。令和四年の全国刑法犯認知件数は約六十万一千件で、二十年程前のピーク時と比べて約八割も減っています。しかし一方で、刑法犯検挙者に占める再犯者の割合である再犯者率は、平成九年以降上昇傾向が続き、ここ数年、検挙者の約半数が再犯者という状態(令和四年は四十七・九%)で高止まりしています。再犯者の中には「刑務所に戻りたかった」と犯行動機を語る者もあり、刑期を終えて出所したものの、現実社会にうまく適応できず、社会の中で孤立し、支援を求めるためのSOSを出せないまま再犯に至る人が相当数存在するを感じます。

折しも、現在進められている国の第二次再犯防止推進計画では、基本的な方向性の一つとして、個々の対象者が抱える課題に応じた「息の長い支援」が挙げられており、また、令和五年十二月の改正更生保護法の施行により、保護観察所の業務として、新たに「刑執行終了者等に対する援助」や「更生保護に関する地域援助」等が始まったところです。

さいたま保護観察所としては、「誰一人取り残さない社会」誰もがやり直して輝ける社会」の実現に向け、これまで以上に関係機関・団体との連携を強化し、地域に密着した更生保護を進めてまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

さいたま保護観察所主任保護観察官 篠田浩之

平素から更生保護事業に對しまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和五年四月から、朝霞地区のうち、志木市、新座市を担当させていたいております篠田と申します。

さいたま保護観察所での勤務は五年振りで、朝霞地区の担当は初めてとなります。

朝霞地区保護司会ですが、保護観察所で実施している地域別定例研修のほか、各支部で自主

さいたま保護観察所保護観察官 池上 樹

日頃から更生保護行政に多大なお力添えをいただき誠にありがとうございます。この「保護司だより」も久しぶりの発刊ということで、朝霞地区保護司会の活動が広報できること大変うれしく思っております。唐突ですが保護司を英語で何と言うかご存知でしょうか。Volunteer probation officerとも訳されますが、実はHOGOSHIでも大丈夫です。令和三年三月に実施された京都コンGRESのサイドイベントとして世界保護司会議が開催され、日本発祥

の保護司をHOGOSHIとして世界に発信していくこととなりました。海外ではフィリピン共和国、ケニア共和国及びタイ王国で保護司制度が運用されています。保護司制度がなぜ世界で求められているのか。それは地域事情に精通し、同じ地域で暮らし、伴走して支援することの重要性が理解されてきたからだと思えます。日本では再犯率の高さ、複雑化する少年非行など様々な課題が山積していますが、皆様の益々のお力添えを賜れますと幸いです。



朝霞地区更生保護サポーターセンター
サポーターセンター長 和光支部 富澤 勝

令和二年度からサポーター長に指名された富澤勝です。これまで多くの方からご指導ご協力をいただきながら仕事ができていることに感謝しています。

さて、サポーターセンターについて、初めて目にする耳にする方もいらっしゃるかもしれませんが、概略を記させていただきます。サポーターセンターは、平成二十八年二月に朝霞市総合福祉センターの一室をお借りして、開所して八年が経過しました。

サポーターセンターは地域における更生保護活動の拠点として、現在十五名の企画調整保護司が、祝日を除く火曜日から金曜日の週四日の午前十時から午後四時まで、一日交替で詰めています。

サポーターセンターは概ね次のような役割を有しています。

- 保護観察対象者やその家族などとの面接場所として活用
- 保護司同士で行う処遇協議、相談支援
- 保護司会運営の補助
- 保護司会運営に関する事務補助
- 役員会や機能別部会への側面的支援
- 地域ネットワークの構築
- 地域の関係機関、団体に関する情報収集、情報交換
- 更生保護関係団体との連携促進
- その他
- 保護司同士のコミュニケーションの場
- 保護観察官の定期駐在の場

このように、サポーターセンターには、更生保護活動の拠点としての位置づけとともに、個々の保護司が集う憩いの場となることから、役割の一つとして期待されています。経過報告書類や封筒類なども備えていますので、気軽に足を運んでください。

- ◆(令和五年度各支部の企画調整保護司)
- ◆朝霞支部…高橋悦次郎、芳野繁信、要害桂子、大畑茂
- ◆志木支部…神山富士子、志村昭二、高田裕道
- ◆和光支部…山田実、田中朋子、富澤勝、牧江利子
- ◆新座支部…塩島小夜子、高石光治、尚貴志子、大熊正

※敬称略



新座支部
支部長 栗原 貞一

新座支部は、現在二十六名の保護司で更生保護・犯罪予防活動に取り組んでいます。

新型コロナウイルスの影響により、ここ数年は様々な活動に制限がありました。令和五年五月に感染症法上の位置付けが5類に引き下げられたことに伴い、徐々に通常の活動を再開することができました。

自主研修会では、①日本更生保護協会が作成した「保護司のための発達障がい理解と対応」のDVD視聴、②新座市教育相談センターの副室長による「新座市内小・中学校の現状」と題した講義、③並木傑新座市長による市政報告、④さいたま少年鑑別所職員による「少年刑務所から見た少年非行と相談を受ける者の心構え」と題した講義など、担当保護司が工夫を凝らし、様々な内容で研修を実施してきました。

また、これまでは恒例となっていた県外視察研修を四年ぶりに実施し、駿府学園（少年院）を視察するとともに、支部会員の親睦を図りました。

令和六年度からは、更なる支部活動の充実を図るべく、会員が一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

朝霞支部
支部長 須田 忠夫

令和二年に新型コロナウイルス感染症が広がりはじめた頃に、朝霞支部の役員改選により、私が支部長を仰せつかることとなりました。

コロナ禍により、様々なことが制限されるようになり、保護司会も同様、予定していた各事業を思うように実施出来なくなり、とりわけ自主研修会等がしばらくの間中止となりましたが、ようやく令和五年度からは正常に戻りつつあります。社会活動においても、一日も早く平穏な日々が戻りますようお願い申し上げます。

さて、昨年の支部活動は、四月に総会を行い、事業計画や予算案等の議題が無事に承認される結果となりました。総会後には、出席者全員でバトロール活動を実施しております。八月は、七十万人の人々で賑わう彩夏祭の準備や清掃活動、迷子係を担当しました。一月には、四年ぶりとなる視察研修会を開催することになり、多摩少年院に御協力をいただき、少年院内の施設見学を行いました。

また、年に三回、自主研修会を開催し、担当保護司による保護観察の事例を踏まえての勉強会を実施する等、研鑽に努めております。

これからも研鑽を重ね、関係機関と連携しながら、犯罪や非行のないまちを目指して活動してまいります。

志木支部
支部長 田村 成彦

志木支部保護司会は現在十四名（男性八名女性六名）で活動しております。

保護司とは「犯罪や非行をした人の立ち直りを助け、保護観察と犯罪予防のための地域への啓発活動、地域社会の浄化」を行っています。

支部では市内中学校の入学式・体育祭・卒業式への参加や、毎年七月を社会を明るくする運動強化月間として地区社名大会に参加したり、市内中学校を訪問し、情報交換や社会を明るくする運動作文コンテストのお願い、また出前講座として生徒たちへ犯罪予防の授業、更生保護女性会との合同研修、近隣の矯正施設への視察をし保護司の研修会を行っています。

地域においては、連携を図り、犯罪をなくし安心安全な生活ができ、信頼ができるよう活動していきたいと思っております。

和光支部
支部長 加山 茂夫

令和二年度に和光市に地区事務局が移ってからの四年間はあっという間でした。四年間を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、令和五年七月の「第73回社会を明るくする運動朝霞地区大会」は、地元開催という事もあり、和光支部としても大きな出来事となりました。当日は、第一部式典から始まり、第二部はマラソンランナーでもある増田明美様の講演が行われました。第三部は和光市立大和中学校の吹奏楽部の皆様による素晴らしい演奏で大盛況の中終了しました。

また、和光支部としては、令和五年秋に久しぶりに歓迎迎会を実施する事ができました。令和五年秋に退任された牧嶋保護司をはじめ、コロナ禍の間に和光支部に加わった和嶋保護司、栗原保護司、小田保護司を交えて楽しいひと時を過ごすことができ、支部内の交流を深める事ができました。令和六年度は、コロナの影響でしばらく実施できずにいた更生施設の訪問をぜひ実施したいと考えています。

最後になりますが、四年間、朝霞地区並びに和光支部に対して多方面に援助していただいた和光市事務局に対して、厚くお礼を申し上げます。

研修部会活動報告

部会長 栗原 貞一

令和五年度は、県外視察研修会と朝霞地区更生保護女性会との合同研修会を開催することができました。

初めに、県外視察研修会は、県内外各地に所在する刑務所や少年院等に訪問し、各保護司が対象者へのサポートや交流に役立てるために開催しています。ここ数年は新型コロナウイルス感染症の蔓延による中止が続いてきたため、令和元年度に千葉刑務所を視察して以来、四年ぶりの開催となりました。十月の開催を予定して調整を行ってきましたが、刑務所などの各参観施設は感染症対策で受入れを中止していたため、小田原地区保護司会との意見交換会を開催しました。会場となった小田原アリーナで、小田原地区保護司会の皆さまから手厚い歓迎を受け、意見交換においても同じ保護司といえども地域ごとに特徴がある現状を学ぶなど、有意義な研修を実施することができました。

また、朝霞地区更生保護女性会との合同研修会は、朝霞地区で更生保護活動を行う団体同士の連携を深めるために開催しています。令和五年度は刑務所での慰問活動なども行っているアイリッシュハーブ奏者の永山友美子氏をお招きし、演奏と講演をしていただき、参加者の中には、感激の涙を流す方もいらっしゃいました。

協力組織部会活動報告

部会長 須田 忠夫

令和二年早春、協力組織部会への配置が決まり、部会長を仰せつかることになりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の流行で、しばらくの間は何も活動が出来ませんでした。そのような中でも、年一度程度の役員会を行い、今後の方針を決めました。朝霞地区内の協力事業主として登録されている会社アンケートを持参し、それを回収・集計した結果を保護司会で共有しようということになりました。現在、アンケートが完成し、この文章を書いている一月には支部毎に各事業所を回り、説明配布を行っているところでございます。各事業主の皆様も色々な考えがあると思います。対象者がもう少し真面目に働いて頂けたら採用してくれるかもしれません。

BBS会については、朝霞地区BBS会から保護司会や更生保護女性会、地域の少年少女との親睦を深めることを目的としたバーベキュー交流会のご案内をいただきました。

また、立教大学新座キャンパスにおいて、新しくBBS会が創設され、設立総会にご招待に預かり、出席させていただきましました。

今後においても、朝霞地区において、関係機関との連携を密にできるよう、協力組織部会としても努力いたしてまいります。

犯罪予防活動部会活動報告

副部会長 伊藤 允光

犯罪予防活動部会では、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くことを目的として活動しています。

主な事業は、社会貢献活動・地域犯罪予防活動・薬物乱用防止・学校との連携に関する業務・法務省提唱の「社会を明るくする運動」を実施することです。

社会貢献活動では、平成二十八年度より数月に老人介護施設へ出向き、ボランティア団体「ひまわり会」として対象者とともに、入居者を車椅子に乗せて施設周辺の散歩を行ったり、施設内外の清掃や中庭の草むしりなど行っています。

コロナ禍の影響により、令和四年度は一回、令和五年度は対象者がいなかったこともあり行っておりません。

また、令和五年度は四年ぶりに七月二十一日（金）に和光市民文化センター（サンアゼリア）で「第73回社会を明るくする運動朝霞地区大会」を実施しました。

当日は、さいたま保護観察所長小林孝幸様をはじめとする来賓の皆様にもご臨席を賜り多くの市民の皆様にもご来場頂きました。

第一部の式典に続き第二部では、現在スポーτζジャーナリストとして活躍されている増田明美様を講師に迎え自分という人生の長距離ランナー」と題して講演があり、十三年間におよぶマラソン人生の中から培った大変有意義なお話しをして頂きました。後日のアンケートの結果では、九割以上の参加者から「良かった」との感想をいただき、増田明美様から本橋会長宛てに御礼状も頂きました。

第三部のアトラクションでは和光市立大和中学校吹奏楽部による四曲の大変素晴らしい演奏が披露されました。また、ロビーにおいては、川越少年刑務所「CAPIIC」作成による刑務所作業製品、福祉作業所で作ったパンや小物雑貨などの販売がありました。

和光市立大和中学校吹奏楽部の皆様、保護司会・各市の担当職員の方々はじめ、多くの皆様のご協力を頂きありがとうございました。

総務部会活動報告

部会長 加山 茂夫

コロナ禍の三年間、部会活動が制限されていましたが、令和五年になってから徐々に活動が再開され、「保護司だより」も第9号を発行する事となりました。今回は、令和五年夏に「第73回社会を明るくする運動朝霞地区大会」が開催された事もあり、例年よりも早いスケジュールで動くこととなり、五月末に役員の顔合わせを行い、六月から構成作業を始めました。九月には、朝霞地区保護司会会長にもお越しいただき役員会を開催し、掲載内容を確認し、十月には各部署に原稿を依頼させていただきました。皆様のご協力もあって、無事この度、発刊に至りました。

また、部会活動の一つでもある年末の忘年会（懇親会）も四年ぶりに開催いたしました。コロナの影響もあつてか参加者が少なかつたのですが、「保護司だより」について意見交換をしたり、普段あまり話す機会のない部会員との交流を深める事ができ、大変有意義な会となりました。



第69回

埼玉県更生保護大会表彰

日時：令和4年11月25日（金）
午後2時～午後3時
場所：戸田市文化会館

受彰者 27名（敬称略）

法務大臣表彰

伊藤 允光

全国保護司連盟理事長表彰

関根由美子 奥田 京子

関東地方更生保護委員会委員長表彰

内田 修央 大畑 茂 金子 晃巳
高橋悦次郎 高橋 克安

関東地方保護司連盟会長表彰

五十嵐愛子 近藤佐保子 要害 桂子
高石 光治

さいたま保護観察所長表彰

内田 修 石井 秀和 小山 嘉治
浪間 兼三 星野 令光

埼玉県保護司連合会長表彰

伊藤久峰子 今泉 良隆 上田 昭憲
大熊 正 荻野 高史 小日向一明
佐藤 明広 陶山 憲雅 高田 裕道
瀧島 浩司

第70回

埼玉県更生保護大会表彰

日時：令和5年11月21日（火）
午後1時10分～午後3時30分
場所：戸田市文化会館

受彰者 23名（敬称略）

法務大臣表彰

高橋 富雄

全国保護司連盟理事長表彰

高橋 恒夫 芳野 繁信

関東地方更生保護委員会委員長表彰

今村 秀信 深野 悟 五十嵐愛子
近藤佐保子 要害 桂子

関東地方保護司連盟会長表彰

松山 由紀 和嶋美和子 飯倉 昇明
國分 学

さいたま保護観察所長表彰

黍塚 均 千田 英雄 野島 安広
牧 江利子

埼玉県保護司連合会長表彰

小田 昇治 佐藤 順興 杉野喜美恵
橋本 尚樹 森田 幸子

埼玉県知事感謝状

千綿マリ子 牛飼 民代

保護司を拝命して
朝霞支部 相澤誠一

保護司になって二十二年です。
思い起こせば年の初め頃、朝霞市長が
自衛隊での公務の帰りと云って私の店
（自衛隊正門前の畳店）へ寄りました。
「相澤さん頼みがあるんだ。保護司を
やってほしいんだけど。」
私は学校は中学しか出ていないし文を
書くのが苦手、人前でしゃべるのはなお
苦手とお断りしたら、大丈夫だからとに
かく受けてくれと言って帰りました。
その後十月頃に保護司会の会長と市役
所の人が来られ、市長から話は聞いてい
るだろうが町内の保護司さんが辞めるの
でぜひ引き受けて欲しい、と。この時も
店の仕事で忙しいからと申しておいたの
ですが、野球の友達からは、せっかく頼
まれたのだから受けてやれよと言われ、
幼馴染の友達からはなんと、実は自分も
十五年前から保護司をやっていると聞き
まして、やりたくてもやれない人もいる
大事な仕事だよと強く薦められました。
十二月に研修会参加、二日間朝から夕
方までみっちり勉強でした。そのまた翌
年十二月から正式に仕事が始まり、二ヶ
月に一度は四市（朝霞・和光・志木・新
座）の勉強会、同じく二ヶ月に一度朝霞
の勉強会もあり先輩たちからたくさん教
わりました。実際に対象者と接すると一
層自分でも勉強するようになり、いろ
ろな対象者に会って、あつというまに現
在に至ります。長いようで短い二十年
でした。保護司はなかなか適任者が見つ
からないとも聞いておりますので、ひと
つ私のような体験でも、としたためてみ
ました。

令和2年度～令和5年度 叙勲・褒章

令和2年秋
瑞宝双光章
志木支部
柴崎 英雄

令和3年春
藍綬褒章
朝霞支部
和智 勝弘

令和3年秋
瑞宝双光章
和光支部
加山 茂夫

令和4年秋
瑞宝双光章
朝霞支部
須田 忠夫

令和4年秋
藍綬褒章
朝霞支部
相澤 誠一

令和5年春
瑞宝双光章
新座支部
栗原 貞一

第68回

埼玉県更生保護大会表彰

日時：令和3年11月25日（木）
午後2時～午後3時
場所：さいたま市文化センター

受彰者 18名（敬称略）

法務大臣表彰

相澤 誠一 大澤 寛
吉澤 豊康

全国保護司連盟理事長表彰

高橋 富雄 鈴木 修司

関東地方更生保護委員会委員長表彰

大塚 泰衛 志村 昭二
尚 貴志子

関東地方保護司連盟会長表彰

今村 秀信 深野 悟

さいたま保護観察所長表彰

松山 由紀 飯倉 昇明
國分 学

埼玉県保護司連合会長表彰

米田 正和 牧 江利子
千田 英雄 黍塚 均
野島 安広